

映画上映会  
鹿野文化祭 関連イベント

# 石・砂・苔・水

— 重森三玲が描く禅とモダン —



漢陽寺 曲水の庭

**2022年 10月1日 (土) 入場料 500円 (拝観料含む)**

**開場：午後2時 上映：午後2時30分～4時**

**会場：漢陽寺 (山口県周南市大字鹿野上2872)**

**【お問い合わせ】 090-4800-8640 (鹿野おもてなし塾 岩田)**

昨年、周南市鹿野にある漢陽寺庭園が国の登録記念物（名勝地関係）に登録されました。記念物の登録は周南市内では初になります。それを記念して、記録映画「石・砂・苔・水-重森三玲が描く禅とモダン-」を上映します。

映画監督は、漢陽寺庭園を作庭した重森三玲氏の四男である重森貝<sup>ばいろん</sup>嵩氏で昨年11月に病を患いながら満身創痍の中、漢陽寺庭園や常栄寺庭園(山口市)など撮影されました。

映画は今年3月24日に完成しましたが、4月4日に重森貝嵩監督は帰らぬ人になりました。最後まで魂で撮られた作品を是非ご覧ください。

しげもり みれい  
**重森 三玲 1896 - 1975 (作庭家)**

岡山県生まれ。若い頃より学んだ生け花、茶の湯、絵画、哲学、建築などの分野の総合化により形成された庭園は高く評価されて日本を代表する作庭家となった。自然をいかした古典庭園からモダンな近代庭園まで、さまざまな様式の庭を作庭するのが重森氏の特徴。また全国の古庭園実測調査を行い「日本庭園史図鑑」などを出版された。

作庭歴：約36年 作庭数：約190庭 庭園実測数：約360余庭 著述数75

しげもり ばいろん  
**重森 貝嵩 1938 - 2022 (文化記録映画作家)**

京都府生まれ。重森三玲氏の四男。1960年(株)岩波映画製作所入社。演出部に所属し、記録映画を演出する。後に社長に就任。代表作に「すいみん—REM睡眠をめぐる」 「中華人民共和国の農業」 「中国の食文化五部作」 「病む人なき未来へ—大豆が救うアボリジニの生活習慣病」 「姑蘇繁華圖—18世紀蘇州の光と影」 など。2019年に「永遠のモダンを庭園に～闇夜につぶてを投げる人～」を作り上げ、父・三玲の業績を改めて世に知らしめた。

**【上映会の日程】**

- ◎午後2時より開場
- ◎午後2時30分より杉村宗一漢陽寺住職よりお話。
- ◎重森三玲庭園の会作成「重森三玲晩年の傑作漢陽寺庭園」の上映。
- ◎重森貝嵩監督「石・砂・苔・水—重森三玲が描く禅とモダン」の上映。
- ◎お時間がある方は漢陽寺庭園をガイドの会がご案内します。

**【同日開催】**

『灯ろう流し』 午後5時30分より清流通りにて。  
お問い合わせは0834-68-2094まで



清流通り  
灯ろう流し

**新型コロナウイルス感染症拡大防止への協力をお願いします。**

※発熱や体調不良の症状がある場合は来場をご遠慮ください。  
※マスクの着用、手指の消毒、間隔を空けての鑑賞をお願いします。

主催：鹿野おもてなし塾・重森三玲庭園の会 共催：漢陽寺  
後援：周南市・周南市教育委員会・周南観光コンベンション協会・明るく元気な鹿野をつくる会・  
周南市観光ボランティアガイド鹿野班・鹿野教育会・鹿野町商工会